

東日本大震災復興支援



がんばろう日本! つなごう音楽!
～カワイは「日本の元気」を応援します～

チャリティーコンサート at カワイ表参道

6月27日(月) 12:00~13:30

会場: カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」
入場料: 1,000円
お問合せ先: カワイ表参道 Tel 03-3409-2511

清水 和音

Kazune Shimizu



Photo: K.miura

Program

ショパン F.Chopin

2つのノクターン 作品55

バラード第4番 へ短調 作品52

2 Nocturnes Op.55

Ballade in F minor Op.52

Profile

'60年、東京に生まれる。'65年に桐朋学園「子どものための音楽教室」に入室し、三浦敬子、三浦浩に師事。'78年17歳で第47回日本音楽コンクール第3位入賞、'80年にはジュネーブ音楽院に留学し、ルイ・ヒルトラン氏に師事した。'81年、弱冠20歳で、パリのロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門で優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。'82年、N響と初共演、また、デビュー・リサイタルを開き、高い評価を得た。'83年、第9回日本ショパン協会賞を受賞。'86年、ロジェストヴェンスキー指揮ロンドン響とバービガン・センターで共演し、ロンドン・デビュー、また、M. T. トーマスとの共演でラフマニノフ、チャイコフスキー、リストの3つの協奏曲のレコーディングを行った。'90年にオーストリア放響と、'91年にはレニングラード・フィル室内オーケストラと共演するなど、国内外で広く活躍している。'95年秋から2年にわたって紀尾井ホールで行われた、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲演奏会は、その完成度を新聞紙上で高く評価され、ライブ録音が発行されている。'99年9月にはリストとショパンのエチュードを収録した「ため息—清水和音～エチュード」をリリース。'02年5月、ジャンドレア・ノセダ率いるキーロフ歌劇場フィルハーモニー管弦楽団とサンクトペテルブルク及び日本で共演。'06年1月ワレリー・ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管弦楽団と共演。'07年にはウラディーミル・アシュケナージ指揮NHK交響楽団およびシドニー交響楽団と共演。'04年からショパンの全曲録音を開始、これまでにオクタビア・レコードから5枚のCDをリリースしており、各誌で絶賛されている。

オフィシャルサイト <http://shimizukazune.seesaa.net/>

島田 彩乃

Ayano Shimada



(C) Akira Muto

Program

ドビュッシー C.Debussy

映像 第1集 1.水の反映 2.ラモーを讃えて 3.動き

Images I 1.Reflète dans l'eau 2.Hommage a Rameau 3.Mouvement

ラヴェル M.Ravel

亡き王女のためのパヴァーヌ Pavane pour une infante défunte

Profile

'89年、全日本学生音楽コンクール小学生の部第2位入賞。'97年、桐朋女子高等学校を首席で卒業。大垣音楽祭新人コンサートに出演。ヴィアンナ・ダ・モッタ国際音楽コンクールにて最年少第5位入賞。'98年、パリ国立高等音楽院に首席で入学。卒業後、ピアノ科研究課程に合格し、'04年修了。その後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にて研鑽を積み、コンサートイスト・ディプロマを取得。'01年ジャン・フランセ国際コンクール第1位、'03年トラーニ国際ピアノコンクール第1位など、数々の国際コンクールにて優勝、入賞を果たす。'04年のシドニー国際ピアノコンクール第4位および特別賞受賞を機に、本格的な演奏活動を開始。日本はもとより、イタリア、オランダ、ベルギー、フランス、ドイツ、オーストリアなどヨーロッパ各地にてリサイタル、室内楽演奏会、音楽祭等に出演。'05年には「フィレンツェ国際音楽祭」ヴェッキオ宮殿にてソロリサイタルを行い、好評を博す。また'07年にはパリ・サル・コルトー、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス等にて演奏、いずれも高い評価を得る。NHK-FM「名曲リサイタル」をはじめ、TV、ラジオにも多数出演。'06年ファーストCD「ドビュッシー/デュティユー/ラヴェル」をリリース。カザルスホールでのデビューリサイタルと共に、各音楽誌にて非常に高い評価を得る。'08年文化庁新進芸術家海外研修員としてライブツィヒ音楽演劇大学にてゲラルト・ファウツ氏のもとで研鑽を積み、'11年より拠点を日本に移し、今後更なる飛躍が期待されている。

オフィシャルサイト <http://ayanoshimada.online.fr/>

江崎 昌子

Masako Ezaki



Program

ショパン F.Chopin

舟歌 嬰へ長調 作品60

ボレロ 八長調 作品19

Barcarolle in F-sharp major Op.60

Bolero in C major Op.19

モニューシコ S.Moniuszko

紡ぎ歌 Przasniczka

Profile

桐朋学園大学を卒業後、ポーランド・ワルシャワショパンアカデミー研究科修了。'95年第6回ミロシ・マギン国際ピアノコンクール第1位、'97年第4回シマノフスキ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀シマノフスキ演奏賞、'98年第21回サレルノ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀ドビュッシー演奏賞、'05年、第31回日本ショパン協会賞受賞。ポーランド各地のオーケストラとの共演をはじめ、世界各地のオーケストラと共演。横浜招待国際ピアノ演奏会、NHK・FMリサイタルなどに出演。CD録音もオクタヴィアレコードよりポーランドの作品集、「メモリーズ」をはじめ、ショパンのエチュード全曲集、マズルカ全曲集、ソナタ全曲集をリリースし、共にレコード芸術誌において特選盤となる。演奏の傍ら、洗足学園大学で講師として後進の指導にもあたり、各地で「ポーランドへようこそ」、「マズルカとポロネーズ」、「コントラストの王様、ベートーヴェン」などユニークなレクチャーコンサートやショパンコンクール・イン・アジアをはじめとする様々なコンクールの審査員もやっている。近年では、'07年 ニュージーランドでの演奏会ツアーやブラハグでの'08 チェコフィル定期演奏会出演、'08年、'09年 韓国ポーハンでのポーハンフィルとの共演など、さらなる演奏活動を繰り広げている。

オフィシャルサイト <http://masakoezaki.qee.jp/>